

みんなで考えよう



平和のこと

ご存知ですか？被爆建物

広島市平和記念公園レストハウスは、1929年に大正屋呉服店として建設されました。当時、瓦屋根の木造家屋が建ち並ぶ中で、鉄筋コンクリート造のモダンな外観は町のシンボルとなる建物でした。爆心地から170mにあった建物は、原爆により屋根が押しつぶされ、地下室を除いて全焼しましたが、強固な建物だったためか、基本的形態はとどめました。被爆当日、この建物には37人が勤務していましたが、たまたま地下に書類を取りに下りていた1人を除いて、全員が亡くなりました。

レストハウスは、2020年7月にリニューアルオープンしています。

被爆建物：原爆により被爆した建物で被爆の痕跡を今に伝えるものとして保存されています。

2020年発行第45号よどピー通信より抜粋



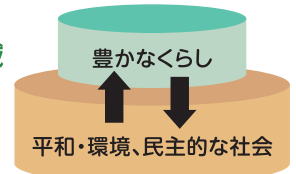
環境のこと

3つの環境分野で

わたしたち大阪よどがわ市民生協は、「笑顔ひろがる 豊かなくらし」の実現をめざしています。豊かなくらしの前提として、平和であるとともに食の安全や子どもたちの未来につながる地球環境の保全が必要と考えています。

2030年までの環境についてのよどがわの目標や考え方を検討・整理する「環境政策委員会」を設置しました。持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな環境問題の中から政策委員会で下記の3つの環境分野を重点的に取り組むことを決めました。

- ① 温室効果ガスの削減
- ② 食品廃棄物、食品ロスの削減
- ③ 環境問題の啓発



＼HPIにも♪／



生活の知恵を広げるアンケート報告

1

4月から次々と多くの食品や生活雑貨が値上がりしました。その中で、組合員さんはどのような工夫をしているのか、5月2回の配送にて『生活の知恵を広げるアンケート』を実施しました。その中から「食に関して工夫していること」をご紹介します。



食べる工夫

- 端野菜を捨てずにきんぴら・煮物・和え物などにします。香り良く栄養分もそのまま♪
- 人参、大根、ごぼう、新じゃがなど、よく洗えば皮を剥かないでも炒めると柔らかくおいしくなりますよ♪
- ひじき煮少し多めになった時、卵焼きにしてお弁当の逸品にいかがですか？
- ほうれん草など葉物野菜はレンジで加熱して時短しています。
- 余った食材がある時はチャーハンに入れたり具沢山のお味噌汁にします！
- 固くなった米粒はお茶漬けかおかゆにして食べる。なるべく捨てないように気をつけている。



別利用の工夫

- 野菜のくず、傷んだ外葉などは狭い庭ですができるだけ土に埋めて生ゴミを減らすようにしています。



購入時の工夫

- 余計なものを買ってしまわないので、なるべく空腹時に買い物はしないようにする

配送のお盆休みへのご協力
ありがとうございました。

＼心も体もリフレッシュできました！
今後も元気いっぱい、笑顔をお届けいたします。

